

運用実績

◆基準価額・純資産総額の推移



◆基準価額・純資産総額

基準価額	10,422円
純資産総額	8.0億円

◆分配金推移

決算	分配金
第14期('18/1)	30円
第15期('18/4)	30円
第16期('18/7)	30円
第17期('18/10)	30円
第18期('19/1)	30円
第19期('19/4)	30円
第20期('19/7)	30円
第21期('19/10)	30円
第22期('20/1)	30円
第23期('20/4)	30円
第24期('20/7)	30円
第25期('20/10)	30円
設定来	750円

◆基準価額騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-3.0%
3ヵ月	0.9%
6ヵ月	6.0%
1年	-4.9%
3年	-8.0%
5年	1.0%
設定来	11.9%

※分配金は1万口あたりの金額(税引前)
 ※決算は毎年1月、4月、7月、10月の4日です(休業日の場合は翌営業日)
 ※分配対象額が少額な場合には、委託会社の判断で分配を行わないことがあります

※基準価額推移のグラフにおける基準価額(信託報酬控除後、税引前分配金再投資換算)およびファンドの騰落率は、信託報酬控除後の基準価額に対して、税引前分配金を決算日に再投資した修正基準価額をもとに算出、表示 ※騰落率は実際の投資家利回りとは異なります
 ※過去の実績は、将来の運用結果を約束するものではありません

富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンドの資産内容

※比率の合計は100%にならない場合があります

◆資産構成

組入資産	比率
群馬関連日本株マザーファンド	52.2%
先進国ソブリン債券マザーファンド	25.0%
新興国ソブリン債券マザーファンド	23.1%
短期金融商品等	-0.2%
合計	100.0%

※各マザーファンドへの投資割合
 ※比率は純資産総額対比

◆資産別・通貨別構成

組入資産	比率
日本株式	50.8%
群馬関連日本株マザーファンド	50.8%
日本円	50.8%
世界債券	43.6%
先進国ソブリン債券マザーファンド	23.4%
米ドル	8.0%
英ポンド	8.0%
オーストラリアドル	7.5%
新興国ソブリン債券マザーファンド	20.2%
メキシコペソ	7.5%
トルコリラ	4.9%
インドルピー	7.8%
短期金融商品等	5.5%
合計	100.0%

※各マザーファンドが保有する資産割合に、当該マザーファンドへの投資割合を乗じて算出
 ※比率は純資産総額対比

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡しします投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

組入マザーファンドの運用状況

群馬関連日本株マザーファンド

※比率の合計は100%にならない場合があります

◆基準価額騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-3.9%
3ヵ月	4.8%
6ヵ月	13.3%
1年	-3.6%
3年	-6.0%
5年	24.5%
設定来	54.3%

※騰落率は実際の投資家利回りとは異なります

◆資産別構成

組入資産	比率
株式現物	97.4%
株式先物等	0.0%
短期金融商品等	2.6%
合計	100.0%

実質株式組入比率	97.4%
----------	-------

※比率は純資産総額対比

◆市場別構成

市場	比率
東証一部	88.3%
東証二部	1.3%
JASDAQ	9.7%
マザーズ	0.7%
その他	0.0%
合計	100.0%

※比率は保有現物株の時価総額対比

◆業種別組入比率(上位10業種)

	業種	比率
1	小売業	20.8%
2	サービス業	12.4%
3	電気機器	12.1%
4	機械	7.3%
5	陸運業	6.1%
6	医薬品	5.8%
7	輸送用機器	5.4%
8	食料品	3.8%
9	不動産業	3.5%
10	金属製品	3.3%

※業種は東証33業種分類

※比率は保有現物株の時価総額対比

◆組入上位銘柄

組入銘柄数 59 銘柄

	コード	銘柄	業種	市場	比率
1	4568	第一三共	医薬品	東証一部	4.7%
2	9143	SGホールディングス	陸運業	東証一部	4.2%
3	7564	ワークマン	小売業	JASDAQ	4.2%
4	6504	富士電機	電気機器	東証一部	3.8%
5	6857	アドバンテスト	電気機器	東証一部	3.7%
6	9843	ニトリホールディングス	小売業	東証一部	3.6%
7	8919	カチタス	不動産業	東証一部	3.4%
8	6291	日本エアーテック	機械	東証一部	3.2%
9	9934	因幡電機産業	卸売業	東証一部	3.1%
10	3946	トーモク	パルプ・紙	東証一部	3.0%

※業種は東証33業種分類 ※比率は純資産総額対比

◆マーケットコメント

10月の日本株式市場は、欧米での新型コロナウイルスの感染拡大や米大統領選挙を控えた様子見姿勢などから神経質な展開が続き、月末にかけては弱含む展開となりました。

株式市場については、景気や企業業績の強さを探りながらの持ち直しを想定します。今後の米政治情勢への不透明感や新型コロナウイルスの感染拡大による行動制限などから不安定な動きとなる可能性はありますが、各国の財政・金融面での政策対応が支えとなり、回復ペースこそ鈍化するものの、回復基調は続くものと考えます。

リスク要因としては、感染拡大以外に、弱い経済成長の長期化や米中対立の再燃などに留意する必要があると考えられます。

個別銘柄では、アドバンテストとジンズホールディングスのウェイトを引き下げ、自動車生産の回復に伴う稼働率の上昇、業績回復期待から日本精工を買い増しました。

なお、10月末時点でファンドが保有する59銘柄のうち、JPX日経インデックス400に採用されているのは、21銘柄となっています。

※当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくはファンドの運用方針等について、運用担当者(ファンドマネージャー他)の見方あるいは考え方等を記載したもので当該運用方針は変更される場合があり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

組入マザーファンドの運用状況

先進国ソブリン債券マザーファンド

※比率の合計は100%にならない場合があります
※比率はすべて純資産総額対比

◆基準価額騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-1.9%
3ヵ月	-1.9%
6ヵ月	2.0%
1年	1.8%
3年	0.3%
5年	-4.8%
設定来	2.2%

※騰落率は実際の投資家利回りとは異なります

※設定来は、2014年7月14日の基準価額を基準に算出しています

◆資産特性

デュレーション	8.2年
平均格付け	AA+
直接利回り	2.0%
最終利回り	0.6%

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります

※デュレーションとは「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標です。「金利変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、この値が長いほど金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります

※平均格付けとは、基準日時点で当ファンドが保有している有価証券に係る信用格付けを加重平均したものであり、当ファンドに係る信用格付けではありません

◆マーケットコメント

10月の主要国債券相場は、米国では金利が上昇したものの、欧州圏では金利が低下しました。月前半、米国では、追加経済対策に対する期待が高まったことで金利は上昇しました。一方、欧州圏においては、新型コロナウイルスの感染者数が増加するなか各国で移動制限措置が課される懸念が高まったことなどを背景に金利は低下しました。月後半も、米国では、追加経済対策に対する期待感などから金利の上昇基調が続いた一方で、欧州圏では、ドイツやフランスが移動制限を含むロックダウン(都市封鎖)を検討しているとの報道などから金利は低下基調となりました。

主要国為替相場は、対円で概ね下落する動きとなりました。欧州圏を中心に新型コロナウイルスの感染者数が増加し移動制限措置などの導入が意識されたことや株式市場の下落によりリスクセンチメント(投資家心理)が悪化したことを背景に、主要国為替相場は、欧州通貨を中心に対円で下落しました。

※当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくはファンドの運用方針等について、運用担当者(ファンドマネジャー他)の見方あるいは考え方等を記載したもので当該運用方針は変更される場合があり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を約束するものではありません。

◆通貨別構成

通貨名	比率
英ポンド	32.0%
米ドル	31.9%
オーストラリアドル	30.0%
短期金融商品等	6.1%
合計	100.0%

◆国別構成

国名	比率
国際機関等	41.4%
イギリス	32.0%
オーストラリア	13.1%
アメリカ	7.5%
短期金融商品等	6.1%
合計	100.0%

◆格付別構成

格付け	比率
AAA	61.9%
AA	32.0%
A	0.0%
BBB以下	0.0%
短期金融商品等	6.1%
合計	100.0%

※格付け記号の表記に当たっては、S&Pの表記方法で統一し、+、-の符号は考慮せず掲載しています

◆債券種別構成

種別	比率
国債	52.5%
国際機関債	41.4%
政府機関債	0.0%
短期金融商品等	6.1%
合計	100.0%

◆組入上位銘柄

組入銘柄数 15 銘柄

	銘柄	国名	種別	通貨	格付	クーポン	比率
1	AUSTRALIAN GOVERNMENT 3.75 04/21/37	オーストラリア	国債	オーストラリアドル	AAA	3.750%	13.1%
2	INTER-AMERICAN DEVEL BK 2.125 01/15/25	国際機関等	国際機関債	米ドル	AAA	2.125%	10.1%
3	UK GILT 1.5 07/22/47	イギリス	国債	英ポンド	AA	1.500%	8.0%
4	INT BK RECON & DEVELOP 2.2 02/27/24	国際機関等	国際機関債	オーストラリアドル	AAA	2.200%	7.8%
5	US TREASURY N/B 3 05/15/42	アメリカ	国債	米ドル	AAA	3.000%	7.5%

※格付けは、原則、S&P、Moody'sの格付けを採用。複数社の格付けがある場合は、原則として高い方を採用。格付け記号の表記に当たっては、S&Pの表記方法で統一し掲載しています

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

組入マザーファンドの運用状況

新興国ソブリン債券マザーファンド

※比率の合計は100%にならない場合があります
※比率はすべて純資産総額対比

◆基準価額騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	-1.6%
3ヵ月	-2.6%
6ヵ月	-1.2%
1年	-13.2%
3年	-12.0%
5年	-18.5%
設定来	-22.6%

※騰落率は実際の投資家利回りとは異なります

※設定来は、2014年7月14日の基準価額を基準に算出しています

◆通貨別構成

通貨名	比率
インドルピー	33.9%
メキシコペソ	32.5%
トルコリラ	21.3%
短期金融商品等	12.4%
合計	100.0%

◆国別構成

国名	比率
国際機関等	87.6%
短期金融商品等	12.4%
合計	100.0%

◆格付別構成

格付け	比率
AAA	87.6%
AA	0.0%
A	0.0%
BBB	0.0%
BB以下	0.0%
短期金融商品等	12.4%
合計	100.0%

◆債券種別構成

種別	比率
国債	0.0%
国際機関債	87.6%
政府機関債	0.0%
短期金融商品等	12.4%
合計	100.0%

※格付け記号の表記に当たっては、S&Pの表記方法で統一し、+、-の符号は考慮せず掲載しています

◆資産特性

デュレーション	2.6年
平均格付け	AAA
直接利回り	8.7%
最終利回り	7.6%

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります

※デュレーションとは「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標です。「金利変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、この値が長いほど金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります

※平均格付けとは、基準日時点で当ファンドが保有している有価証券に係る信用格付けを加重平均したものであり、当ファンドに係る信用格付けではありません

◆組入上位銘柄

組入銘柄数 9 銘柄

	銘柄	国名	種別	通貨	格付	クーポン	比率
1	INTL FINANCE CORP 7 07/20/27	国際機関等	国際機関債	メキシコペソ	AAA	7.000%	22.5%
2	INTL FINANCE CORP 6.3 11/25/24	国際機関等	国際機関債	インドルピー	AAA	6.300%	12.7%
3	INTL FINANCE CORP 16 08/01/23	国際機関等	国際機関債	トルコリラ	AAA	16.000%	12.5%
4	INTL FINANCE CORP 5.85 11/25/22	国際機関等	国際機関債	インドルピー	AAA	5.850%	11.8%
5	INTL FINANCE CORP 8.25 06/10/21	国際機関等	国際機関債	インドルピー	AAA	8.250%	9.4%

※格付けは、原則、S&P、Moody'sの格付けを採用。複数社の格付けがある場合は、原則として高い方を採用。格付け記号の表記に当たっては、S&Pの表記方法で統一し掲載しています

◆マーケットコメント

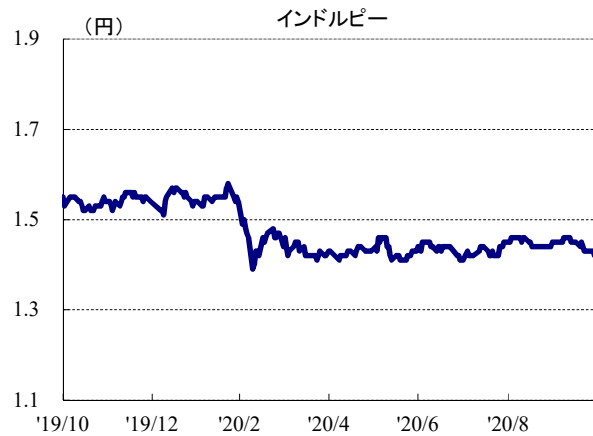
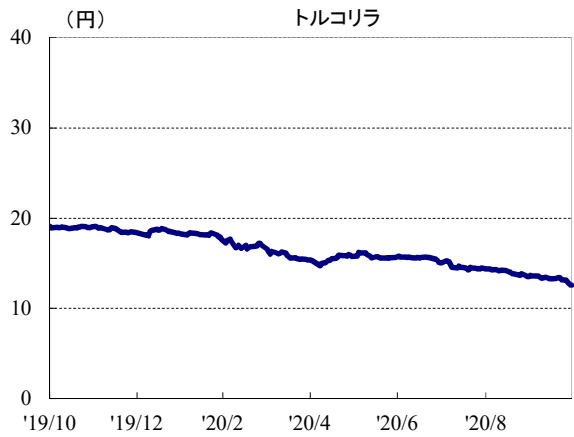
新興国債券相場では、金利はまちまちとなりました。月前半は、米国での追加経済対策に対する期待感などを背景に市場のセンチメントが改善したことなどから新興国の債券相場は底堅い推移となり、金利は低下する国が多く見られました。月後半は、新型コロナウイルスの感染者数の増加を受けた欧州圏での金利低下と同方向の動きとなる新興国が見られた一方で、中南米などでは米国の金利上昇に追随する動きが見られるなど、まちまちな動きが見られました。

新興国の為替相場は、まちまちとなりました。月前半は、米国での追加経済対策への期待感などから新興国通貨は上昇基調となりました。月末にかけては、欧州で新型コロナウイルスの感染再拡大を受けた移動制限措置が意識されたことなどから、新興国の為替相場は下落する展開となりました。

※当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくはファンドの運用方針等について、運用担当者(ファンドマネジャー他)の見方あるいは考え方等を記載したもので当該運用方針は変更される場合があり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

<ご参考>
為替レート(対円)推移



※各通貨の為替は投資信託協会発表の為替を使用

※上記グラフは過去の実績であり、将来のファンドの運用成果等を約束するものではありません

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ファンドの目的

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式および世界債券へ実質的に投資することにより、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

ファンドの特色

- マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式と世界債券へ分散投資することにより、利息・配当収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指します。
 - 当ファンドは、「群馬関連日本株マザーファンド」、「先進国ソブリン債券マザーファンド」および「新興国ソブリン債券マザーファンド」を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
 - 日本株式と世界債券の投資配分は、それぞれ概ね50%程度を基本資産配分とします。
※実質組入有価証券の値動きや資金流入などによっては、日本株式と世界債券の投資配分が基本資産配分から乖離する場合があります。また、上記基本資産配分は、市場動向等を勘案し変更する場合があります。
- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
- 年4回の分配を目指します。
 - 毎年1、4、7、10月の4日(休業日の場合は翌営業日)を決算日として、毎決算日に分配を目指します。
 - 委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※資金動向、市況動向等によっては、あるいはやむを得ない事情が発生した場合などには、上記のような運用ができない場合があります。

お客様にご負担いただいた運用管理費用(信託報酬)の一部を『富岡製糸場と絹産業遺産群』保護のために寄付をします。

- 当ファンドの販売会社および委託会社は、收受した運用管理費用(信託報酬)の一部(それぞれ運用管理費用(信託報酬)率のうち年率0.1%程度)を『富岡製糸場と絹産業遺産群』保護のために寄付をします。
- 寄付先および寄付金額の具体的内容については、運用報告書等において開示いたします。

投資リスク(詳しくは最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください)

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。
 - 株価変動に伴うリスク
 - 金利変動に伴うリスク
 - 為替リスク
 - カントリーリスク
 - 流動性リスク
 - 信用リスク

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

分配金に関する留意事項

- 分配金は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

ファンドの費用(詳しくは最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください)

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料 購入価額に3.3%(税抜き3.0%)を上限として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。購入時手数料は販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。
- 信託財産留保額 ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用(信託報酬) ファンドの純資産総額に年1.474%(税抜き1.34%)の率を乗じた額とします。運用管理費用(信託報酬)は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。

<運用管理費用(信託報酬)の配分(税抜き)>

販売会社別の取扱残高	委託会社	販売会社	受託会社
100億円以下の部分	年0.65%	年0.65%	年0.04%
100億円超 300億円以下の部分	年0.60%	年0.70%	年0.04%
300億円超の部分	年0.55%	年0.75%	年0.04%

※上記の配分には別途消費税等相当額がかかります。

支払先	役務の内容
委託会社	ファンドの運用等の対価
販売会社	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
受託会社	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価

- その他の費用・手数料 以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。
 - 監査法人等に支払われるファンドの監査費用
 - 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料
 - 資産を外国で保管する場合の費用 等
 ※上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
 ※監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。

※ 上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

お申込みメモ (詳しくは最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください)

- 信託期間 無期限(2014年7月14日設定)
- 購入単位 お申込みの販売会社にお問い合わせください。
- 購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金単位 お申込みの販売会社にお問い合わせください。
- 換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
- 申込不可日 以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。
 - ロンドンの銀行の休業日
 - ニューヨークの銀行の休業日
- 決算日 毎年1月、4月、7月、10月の4日(休業日の場合は翌営業日)
- 収益分配 年4回決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。(委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。)

分配金受取りコース:原則として、分配金は税金を差し引いた後、決算日から起算して5営業日目までにお支払いいたします。

分配金自動再投資コース:原則として、分配金は税金を差し引いた後、無手数料で再投資いたします。
※販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。

投資信託に関する留意点

- 投資信託をご購入の際は、最新の投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください。
投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の本支店等にご用意しております。
- 投資信託は、元本保証、利回り保証のいずれもありません。
- 投資した資産の価値が投資元本を割り込むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うこととなります。
- 投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

委託会社およびその他の関係法人

■委託会社(ファンドの運用の指図を行う者)

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第399号
加入協会 / 一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

■受託会社(ファンドの財産の保管および管理を行う者)

三井住友信託銀行株式会社

■販売会社

取扱販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2938号	○			
株式会社群馬銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第46号	○		○	

(50音順)

■当資料はファンドの運用状況をお知らせするために三井住友DSアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■お申込みの際には、販売会社からお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社の店頭等でご用意しております。■投資信託は株式・債券のほか値動きのある証券に投資します(外貨建資産には為替変動による影響もあります)ので基準価額は変動します。したがって元本が保証されるものではありません。■投資信託の運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。